

## フレントリ館長便り (2008年1月)

今回ご紹介するのはヨシガモです。雄の頭部は、光の向きによって緑から褐色に変化して見えます。喉の白と黒の横すじ、腰の両側の黄色が目立つ点も特徴です。全体的な配色がマガモとコガモに似ていて、大きさはその中間くらいです。また、翼の羽の一部が長く伸びて腰に垂れさがる「叢毛」をまとものも特徴とされていますが、写真(12月4日撮影)の雄にはまったく見あたりません。伸びるのに時間がかかるようで、暮れ近くなってようやくそれらしきものが認められるようになりました。



マガモやコガモと同様に、逆立ちして水底の餌を食べていましたが、最近ときどき潜るようになりました。浅いところの餌が乏しくなってきたのかもしれませんが。